

# PRIMERGY RX300 S6 SAS アレイコントローラカード <RAID 5> フリーOS 動作確認情報

2010/06/30

富士通株式会社

## 目次

PRIMERGY RX300 S6 CentOS 5.5 (x86) 動作確認.....	2
PRIMERGY RX300 S6 CentOS 5.5 (x86_64) 動作確認.....	7
PRIMERGY RX300 S6 ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 動作確認.....	12
PRIMERGY RX300 S6 ubuntu 10.04 LTS Server (x86_64) 動作確認.....	17

## PRIMERGY RX300 S6 CentOS 5.5 (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境でのフリーOSの動作を保証するものではなく、フリーOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、フリーOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連したフリーOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、フリーOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

#### PRIMERGY RX300 S6

- ・CPU : Intel Xeon E5630 2.53GHz/12MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : 300GB × 3
- ・外部記憶 : 内蔵 DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid\_sas】

## ディストリビューション

- CentOS 5.5 (x86)

2.6.18-194.el5PAE

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S6 CentOS 5.5 (x86) 2.6.18-194.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD／RAID ドライバ対応 (OS 標準／別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準／別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD／DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認 (書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示 (ifconfig コマンド) されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ (system-config-network* など) を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK

17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

## ■インストール手順

1. 「 boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S6 CentOS 5.5 (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境でのフリーOSの動作を保証するものではなく、フリーOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、フリーOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連したフリーOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、フリーOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S6

- ・CPU : Intel Xeon E5630 2.53GHz/12MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : 300GB × 3
- ・外部記憶 : 内蔵 DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid\_sas】

## ディストリビューション

- CentOS 5.5 (x86\_64)

2.6.18-194.el5



## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S6 CentOS 5.5 (x86\_64) 2.6.18-194.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD／RAID ドライバ対応 (OS 標準／別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準／別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD／DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認 (書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示 (ifconfig コマンド) されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ (system-config-network* など) を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK

17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Operations Manager をインストールした Windows PC より行った

## ■インストール手順

1. 「 boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常の Linux インストールガイドに従いインストールを実行します。

## PRIMERGY RX300 S6 ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境でのフリーOSの動作を保証するものではなく、フリーOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、フリーOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連したフリーOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、フリーOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S6

- ・CPU : Intel Xeon E5630 2.53GHz/12MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : 300GB × 3
- ・外部記憶 : 内蔵 DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid\_sas】

## ディストリビューション

- ・ ubuntu 10.04 LTS Server (x86)

2.6.32-21-generic-pae

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S6 ubuntu 10.04 LTS Server (x86) 2.6.32-21-generic-pae

項番	確認項目	結果
1	HDD／RAID ドライバ対応 (OS 標準／別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応 (OS 標準／別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD／DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認 (書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示 (ifconfig コマンド) されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ (system-config-network* など) を利用してネットワーク構成が変更できるか	—

17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない (root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。



## PRIMERGY RX300 S6 ubuntu 10.04 LTS Server (x86\_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境でのフリーOSの動作を保証するものではなく、フリーOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、フリーOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連したフリーOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、フリーOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

### ハード環境

PRIMERGY RX300 S6

- ・CPU : Intel Xeon E5630 2.53GHz/12MB/4 コア × 2
- ・メモリ : 8GB
- ・NIC : 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
- ・HDD : 300GB × 3
- ・外部記憶 : 内蔵 DVD ドライブ

### デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Intel Corporation 82575EB Gigabit Network Connection (rev02) 【igb】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・SAS : LSI Logic / Symbios Logic LSI MegaSAS 9260 (rev 04) 【megaraid\_sas】

## ディストリビューション

- ・ ubuntu 10.04 LTS Server (x86\_64)

2.6.32-21-server

## インストール及び動作確認結果

PRIMERGY RX300 S6 ubuntu 10.04 LTS Server (x86\_64) 2.6.32-21-server

項番	確認項目	結果
1	HDD／RAID ドライバ対応(OS 標準／別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準／別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	—
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	—
10	CD／DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	—

17	web サービス (httpd) が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送 (nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ ServerViewRAID ] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[ GAM (Global Array Manager) ] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ ServerView ] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成 (rebuild) が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト状態では root ログインはできない (root のパスワードを設定すれば可能)

## ■インストール手順

1. CD ブート後、Language から「日本語」を選択し、Enter を押します。
2. 「Install Ubuntu Server」を選択し、Enter を押します。
3. 以降は通常のインストールを実行します。